

保育士資格取得方法

保育士 ※児童福祉法第 18 条の 4

登録 (各都道府県単位) ※児童福祉法第 18 条の 18 第 1 項
(登録者数 1,989,966 人 : R8.4.1 現在)

指定保育士養成施設 ※児童福祉法第 18 条の 6 第 1 項

(2,020,055 人
: R6 年度末累計)

令和 6 年度資格取得者
29,432 人

- ・ 大学
284 か所 (283 か所)
 - ・ 短期大学
219 か所 (220 か所)
 - ・ 専修学校
153 か所 (153 か所)
 - ・ その他施設
11 か所 (11 か所)
- 合 計
667 か所 (667 か所)

【R7.4.1 現在(()内は前年)】

保育士試験 ※児童福祉法第 18 条の 6 第 2 項

各都道府県、指定試験機関委託

※児童福祉法第 18 条の 9

(656,168 人 : R7 年度末時点合格者数累計)

受験申請者数	54,807 人	} (R7 年度実績)
全科目合格者数	12,617 人	
うち全部免除者数	1,996 人	

※国家戦略特区区域限定保育士試験を含む

保育士試験受験資格

大学等 (短大含)	児童福祉施設	幼稚園教諭 免許状有	知事による 受験資格認定
2 年以上在学 (62 単位以上 取得者等)	実務経験 5 年以上 (高校卒業者 は実務経験 2 年以上)	(試験一部免 除)	実務経験(※) 5 年以上 (高校卒業者は 実務経験 2 年 以上)
			※対象施設 ・へき地保育所 ・家庭的保育 ・認可外保育 施設 等

平成 16 年度…幼稚園教諭免許状所有者について、筆記試験の 2 科目及び実技試験の免除を実施

平成 22 年度…幼稚園教諭免許状所有者の科目履修による試験科目免除を実施 (34 単位の履修が必要)

知事による受験資格認定の対象に放課後児童クラブを追加

平成 24 年度…知事による受験資格認定の対象に認可外保育施設を追加

平成 25 年度…幼稚園等において「3 年かつ 4,320 時間」の実務経験がある幼稚園教諭免許状所有者について、従来の 2 科目の筆記試験免除科目に 1 科目加えるとともに、指定保育士養成施設における科目履修による試験科目免除の特例を創設 (8 単位の履修が必要)

平成 27 年度…対象施設における一定の実務経験によって、合格科目免除期間を最長 5 年に延長

平成 29 年度…福祉系国家資格所有者について、筆記試験の 3 科目の免除を実施するとともに、指定保育士養成施設における科目履修による試験科目免除を実施。

介護福祉士養成施設を卒業した介護福祉士について、指定保育士養成施設における「福祉職の基盤に関する科目」に該当する科目の履修免除を実施。

※社会福祉士及び介護福祉士法第 40 条第 2 項第 5 号の規定により指定された学校若しくは養成施設を卒業した者については、3 年以上介護等の業務に従事した場合に履修免除を行う。

令和 5 年度…現行特例の勤務経験に係る要件に加えて、平成 27 年 4 月の子ども・子育て支援新制度施行後の幼保連携型認定こども園における保育教諭としての勤務経験を 2 年かつ 2,880 時間以上有する職員については、取得すべき 8 単位のうち更に 2 単位を取得したものとみなす特例を創設

令和 7 年度…知事による受験資格認定の対象に乳児等通園支援事業を追加